



親子で歩いたたんぽぽさんの遠足

今年のだんぽぽさんの遠足は、半分のコースが雨のために園内遠足の形となりましたが、晴れに恵まれたコースのだんぽぽさんは、夏を思わせるような日差しの中、大濠公園を歩きました。

家族で行き慣れた大濠公園も、学級の友達と揃って歩くと、お互いに「あの子も歩いているよ」という刺激を受け、ちょっとした距離でもいい遠足になったようです。

公園内の遊園地では、インターナショナル・ママグループの面々が、我が子を連れて遊びに来ていましたが、ブランコや砂場では、お互いに譲り合う場面が見られました。子ども同士でも、知らない人には、恥ずかしくて見向きもしないのかな(?)

たんぽぽさんの行事の場合は、人数の関係から、遠足をはじめ、色々な行事について、たんぽぽさん全員一緒というわけにはいきませんから、曜日のコース毎に実施せざるをえません。

今回、天気の関係で、半分のコースが園内遠足となり、大濠公園へ行けなかったのが残念でした。担任は、行事の度に天気とにらめっこしていますので、いつも晴れるように願っています。



芋さん、大きくな〜れ

年中さんが、今年も秋の大収穫を目指して、29日(火)に一人一袋ずつ、芋苗を植えました。担任の指導で、年中さんは、お芋さんに、優しい朝の挨拶と水やりを続けるようになっています。仮園舎の南側の空き地に全員の袋を置いてあります。保護者の皆様も、来園の折に、芋の生長の様子を見ていただき、子どもたちに激励の言葉をお願いします。

爽やかな汗を流した油山登山

爽やかな朝を迎えるはずが、早朝まで小雨が降ったり止んだり、かなり気をもみました。しかし、天気予報では8時頃から降水量0mm、午後からは晴れと報道していましたから、予報を信じて、油山登山を決行しました。決行は、結構でした。

子どもたちは、幼稚園を出発する時から元気がよく、バスの中でもワイワイ、ガヤガヤ。私の近くのグループが、しりとりに興じていましたので、仲間に入れてもらい一緒に楽しみました。子どもたちはびっくりするくらい言葉を知っていたので、驚きました。ですから、目的地に着くまでのかなり長い時間、途切れることなくしりとりが続きました。

夫婦石病院から目的地までの山中は、ひんやりとした空気の中を、森林浴に浸りながら登りました。ゆり組の子どもたちの誰かが、「ピクニック」の歌を唄い始めると、クラスみんなで合唱しながら、足取りも軽く、元気よく登りました。日差しが当たらない分、子どもたちはへばることがなく、途中の休憩で水分補給をすると、再び何事もなかったかのように登り始めました。

小さな流れの中でサワガニや水中の生き物に興味を持って覗きこみ、昆虫好きの筑女っ子らしい一面を見ることができました。

目的地で、子どもたちは、愛情いっぱいのお母さん手作りのおにぎりを頬張り、美味しくいただきました。お腹が空いていた上におかずがないため、特に、美味しく感じたのでしょうか。全員が完食し、唯一のおやつに手を出していました。草相撲や鬼ごっこをして楽しいひと時を過ごし、下山しました。例年、草臥れて「バスのところはまだ?」と言っていたのですが、今年は違いました。降りるのが速いこと。今までで一番元気のいい年長さんでした。



2018.05.29